

令和2年度事業報告書

～地域とともにあゆむ～

社会福祉法人 敬愛会

目 次

1、事業報告概要

(ア) 実施事業

(イ) 役職員配置状況

(ウ) 法人内有資格者一覧

2、事業報告

令和2年度事業所別業務への取り組み

(ア) 本部

(イ) 総務部

(ウ) 特養事業部

(エ) 在宅介護事業部

(オ) 地域共生創造事業部

(カ) 地域包括支援センター

3、令和2年度利用実績状況

1、事業報告概要

～「つながりをチカラに」私たちは地域に愛される法人を目指します～

はじめに

依然として、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大という全く経験のない緊急の事態が続いております。当会として施設運営から法人運営の変遷・パラダイムシフトの実現のための経営資源（ヒト・モノ・カネ）の確保、そして、当会の行動理念であるブレイクスルーをより前に推し進めるべく、内外環境分析に基づく事業計画ビジョン達成に向けたコンセンサスを法人職員全員で共有し、以下を重点項目とし、当会が地域のみならず県域単位においてもそのブランド力を発揮できるよう職員一丸となり、行動して参りました。

那須烏山市地域福祉計画ならびに高齢者福祉計画第7期介護保険事業計画が終了し、第8期介護保険事業計画重点課題として「高齢化の進展を見据えた地域包括ケアシステムの推進」、「令和22年（2040年）を見据えた取組」、「地域共生社会を目指した体制づくり」が掲げられ、社会福祉法人としての役割がより地域から期待される内容となっており、当会としても今後の施設運営に生かして参りたいと思います。

さて、当会において昨年は予算は達成できませんでしたが、介護保険事業、保育事業、就労支援事業、障害福祉サービス事業収益増が見られました。しかしながら、令和元年7月に事業開始となった障害者福祉事業において収益は増加しているものの依然収支バランスに問題が残る結果となりました。一部老朽化の施設における修繕費用の増大に伴い適切な積立および資産運用を行い、強い財務基盤の構築が必要と考えます。また茂木地区、芳賀地区への新規事業参入、これらに対する本会としての取り組みとして経営基盤の安定、そして地域共生社会の実現に向け攻めの姿勢を貫いていきたいと考えております。本会は「Break through」を行動スローガンに事業計画策定時において定めた4つの課題について以下のような取組を行いました。

1 人材の確保・育成

慢性的な人材不足が続いており、この状況を打開すべく、人材確保定着推進委員会を設置、将来を見据えた新卒者の確保のためのパイプづくりを行うことで新しい労働力を確保することが出来ました。また、新しい能力、高いスキルを身に着ける人材を育成すべく新たなキャリアアップ制度の構築をしました。本業務の最適化、効率化を掲げ、「ワイズマン」から「CARE KART E」を導入しLIFEへの対応、同業他法人との明確な差別化を行い、求職者に対するブランドイメージを確立します。

2 働き方改革への対応と最適化労働への積極的な支援

政府の働き方改革の一つ「同一労働同一賃金制度」の推進のため職員、臨時職員就業規則、職員給与規程の改定を行い、キャリアアップや活躍の場の拡大につなげ、非正規社員の仕事へのやりがいを増やし、雇用形態にかかわらず職員にスキルアップの機会を与えることで、職員の潜在的な能力を引き出す可能性を高め、今後の生産性の向上に努めます。

3 2年目を迎える「リエゾンコミュニティラボ」の課題

地域共生社会の実現に向けその役割を果たしうる事業となるべく経営基盤の安定を図るために、障害者就労継続支援A型事業を加え、収入面での改善はみられるもののまだまだ収支面での課題が残っております。更なる収支構造の改善のため、経営資源（ヒト・モノ・カネ）を有効活用し、この地域らしい共生社会の実現を目指します。

4 さまざまなリスクに対する事業継続計画の策定及び実施

新型コロナウイルス感染拡大、社会福祉法人経営及び各種事業所運営への影響を最小限にとどめるべく、当会としては事業継続計画（BCP）を策定し、災害発生時における速やかな非難だけでなく、スピーディーな事業復旧を目指し、経営基盤を直ちに立て直すとともに、地域に向けた災害時福祉避難所の開設が可能な状態を作れるよう体制を整え刻々と変化する変化に柔軟に対応致しました。またこれらの計画を実行するために必要な訓練を定期的に行い地域のセーフティネットとしての役割を果たします。

(ア) 実施事業

第1種社会福祉事業	
特別養護老人ホーム敬愛荘の設置経営	定員80名
特別養護老人ホームてんまりの杜の設置経営	定員29名
第2種社会福祉事業	
短期入所生活介護事業の実施（特別養護老人ホーム敬愛荘）	定員15名
デイサービスセンター事業の実施（特別養護老人ホーム敬愛荘）	定員30名
居宅介護支援事業の実施（敬愛荘ケアプランセンター）	
グループホームさらいの設置経営	定員18名
認知症対応通所介護事業の実施（グループホームさらい）	定員6名
小規模多機能ホームなごみの設置経営	定員29名
事業所内保育施設みらいのK a z e 保育園の設置経営	定員10名
デイサービス事業J O Y S フィットネスクラブの設置経営	定員19名
就労継続支援A型事業bistro perle de beautéの設置経営	定員10名
就労継続支援B型事業bistro perle de beautéの設置経営	定員10名
児童発達支援空と虹のなーさりいの設置経営	定員10名
放課後等デイサービス空と虹のアフタースクールの設置経営	定員10名

(イ) 役職員配置状況（等級別）

理 事	6	理事長1名 常務理事1名（常勤）
評議員	7	
監 事	2	

	常 勤	常勤 (兼務)	パート	計(名)
理事長 1名 (統括施設長兼務)		1		1
本部 事務局長	1			1
合 計	1			1
総務部 部長級職員	1			1
一般職員	1		1	2
合 計	2		1	3

特別養護老人ホーム敬愛荘				
施設長級職員		1		1
部長級職員	1			1
課長級職員	1			1
主任級職員	6			6
一般職員	3 2		1 1	4 3
合 計	4 0	1	1 1	5 2
特別養護老人ホームてんまりの杜				
常務理事 (みらいのK a z e 保育園長兼務)		1		1
課長級職員	1			1
主任級職員	3			3
一般職員	1 0		4	1 4
合 計	1 4	1	4	1 9
グループホームさらい				
部長級職員	1			1
主任級職員	2			2
一般職員	1 0		1	1 1
合 計	1 3		1	1 4
小規模多機能ホームなごみ				
課長級職員	1			1
主任級職員	1			1
一般職員	4		5	9
合 計	6		5	1 1
事業所内保育施設				
みらいのK a z e 保育園				
園長		1		1
主任級職員	1			1
一般職員	4	1	2	7
合 計	5	2	2	9
敬愛荘ケアプランセンター				
主任級職員		1		1
一般職員	2		1	3
合 計	2	1	1	4
那須烏山市地域包括支援センター				
からすやま				
センター長級職員	1			1
一般職員	2	1		3

合 計	3	1		4
リエゾンコミュニティラボ JOYSフィットネスクラブ 一般職員		3	1	4
bistro perle de beauté 主任級職員	2			2
一般職員	1	1	2	4
空と虹のな一さりい 空と虹のアフタースクール 主任級職員	1			1
一般職員	1	2	2	5
合 計	5	6	5	16
法人合計	91	13	30	134
男女比率	平均年齢			
男性 25.2% 女性 74.8%	47.5才			
平均在籍期間	7年5カ月			

(ウ) 法人内有資格者一覧

介護福祉士	44名
社会福祉士	1名
社会福祉主事	16名
介護支援専門員	10名
介護福祉士実習指導者研修修了者	2名
ユニット施設管理者研修修了者	1名
ユニットリーダー研修修了者	6名
認知症介護管理者研修修了者	9名
看護師	2名
准看護師	6名
管理栄養士	1名
栄養士	1名
保育士（現業）	9名
衛生管理者	3名
理学療法士	1名
言語聴覚士	1名

2、事業報告

(ア) 本部

(1) 事業管理

- ・理事会の議案及び日程の調整、議事録の作成
- ・ISO維持審査委託契約 10月
- ・イルミネーション屋外装飾実施（敬愛荘）開催期間12月～4月
- ・体験バスツアー 8月、10月（計20名参加）
- ・令和2年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の申請

(2) 人事管理

求人活動実施報告

- ・就職面談会参加 4回 ・面談者数 30名 ・採用者数 4名
- ・新卒採用者 5名

(3) 財務管理

- ・計算書類の公開／現況報告書／役員報酬基準の公開
- ・社会福祉充実残額の明確化
- ・会計業務、施設ごとや法人全体の財務指標の作成、経営分析



敬愛荘イルミネーション



バスツアー

(イ) 総務部

◎総務課

(1) 働き方改革関連法

- ・有給休暇電子管理化導入後のフォロー
- ・内部勉強会の実施
- ・最新情報の共有

(2) 業務改善

- ・J A口振システム変更関連事務
- ・O n e D r i v e 活用によるデータの共有

(3) W E B 面会

- ・広報紙やポスター作成等での推奨活動
- ・実施の際のフォロー

(4) 感染症対応

- ・衛生備品の管理
- ・最新情報の発信・情報共有
- ・外部業者・関係者への協力要請
- ・感染対策のための環境整備、ルール徹底

◎雇用推進相談室

- ・入社後のフォロー
- ・人材確保定着委員会との連携、情報共有
- ・産前産後休暇取得者へのフォロー、所属部署との連携

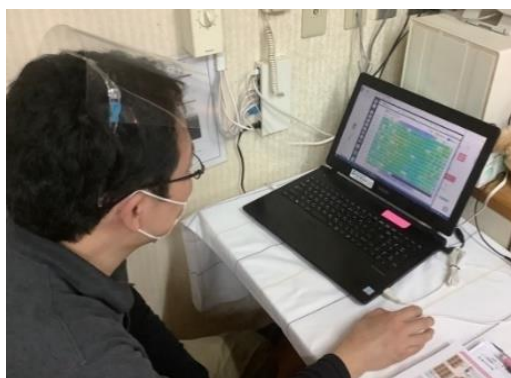
（ウ）特養事業部

◎特別養護老人ホーム 敬愛荘

（１）ＩＣＴ・ＩＯＴ機器活用の充実化と補助具による介助法の実践

見守り機器「眠りＳＣＡＮ」の効果的に活用するため、全介護職員が眠りＳＣＡＮで測定したデータ確認方法や操作方法を習得し、現在では、全介護職員が有効活用することが可能となり、ご入居者の体調変化を早期発見につながったことで早急に対応できる体制を整えました。

また、離臥床介助の際にスライディングボードを使用する等の多様な介助法を用いたことにより、ご入居者の介助時の痛み緩和や不安の軽減、さらに介護職員の腰痛予防に努めました。使用方法において、機能訓練指導員による集団研修及び個別研修を実施し、正しい介助法を身につける取り組みを実施しました。



（２）職員の教育体制の強化への取り組み



「基礎知識・技術」「ご入居者の状態観察」等を定期的な基礎研修を通して学びました。毎月ご入居者の担当職員に向け基本情報に関するテストを実施、担当するご入居者の情報を正しく把握することで、ご入居者のサービスの質向上及び職員のスキルアップに努めてまいりました。

◎特別養護老人ホームてんまりの杜

(1) 自己決定による自己実現

ご入居者の生活歴や趣味、ご本人・ご家族からの聞き取りを行うなかで、諦めてきたこと、諦めなければならなかったことを調査し、ご本人の意向をもとに自己実現計画（スマイルプラン）の立案及び準備を進めてきました。

昨年度より複数名のご入居者から、「居酒屋で酒が呑みたい。」との要望があり、今年度4月から「たそがれ居酒屋」を月に1度開催しております。つまみは料理上手な職員が担当し、旬な素材を使った物を提供してまいりました。皆さま、満足されている様子で、満面の笑みで楽しく会話をされておりました。

[ご入居者]



[各種お酒]



[手作りおつまみ]



(2) ICT・IoT機器活用によるサービスの質向上

今年度より見守り機器「眠りSCAN」を導入致しました。ベッド上で呼吸数・心拍数・眠りの質・体動等の測定が行え、異常値等を感知した場合はアラートが反応するシステムで、常にパソコンやタブレット等により状態を確認できる機器となります。この機器を活用することで、「測定数値による科学的な確認」が可能となり、訪室による目視と機器を適材適所で活用することにより急変時の早期発見及び訪室回数減少による非直接業務省力化に繋げることができました。さらに「敬愛 intelligence」を用いた効果的活用の検討を行うことで、機器活用効果の最大化を目指してまいります。

(3) 「考える介護」の実践

「基礎知識・技術の習得」及び「PDCAサイクル活用による実践訓練」を用いた研修を実践することにより、ご入居者に対しての気づきを増やし、ユニット内で共有・検討を繰り返しサービスの質向上に向けて取り組みました。

月	研修名	参加者数
4月	24時間シートについて	7名
5月	アセスメントについて	7名
6月	ユニットケアについて	7名
7月	ケアプランについて	8名
8月	危険予知トレーニングについて	7名
9月	介護記録について	6名
10月	感染症・吐物処理について	8名
11月	認知症状について	6名
12月	看取り介護について	6名
1～3月	新型コロナウイルス流行により中止	

[感染症・吐物処理について]



(4) 各種委員会の設置

介護職員一人一人が役割を持ち、責任をもって委員会を運営するとともに、他の委員会の取り組みに対しても積極的に関わり、職員がONE TEAMとなることができました。

1 自立支援委員会

各種施設内行事を通し、身体を動かす機会の増加を目指し取り組みました。

〔 合同運動会 〕



〔 縁日 〕



〔 施設内運動会 〕



2 食事検討委員会

ご入居者が安全に食事摂取できるよう、介護用具の選定や行事食の提案等に取り組みました。

〔カレー作り〕



〔介護用具の選定〕



〔 嗜好調査 〕



◎介護支援課

- 1 ケアプランへケアの充実を念頭に個別の要望を聞き取り、多職種でご本人の満足度アップへ向けたアイデアを出し合い「嬉しいな」と笑顔が増えることが多くなり、今後も継続を目指します。
- 2 委託会社協力のもと、調理インストラクターによる指導を定期的の実施し、好まれる食事提供を目指し、要望に合わせて使用食材の変更を行い食事の質を向上いたしました。
- 3 定期評価に加え状況に合わせた評価を行いながら機能訓練を実施しました。ご入居者のお気持ちを、都度傾聴しながらのサービス提供を致しました。

◎看護

1 健康状態の把握と異常の早期発見・早期対応

I C T・I O T導入によりリアルタイムで身体状態が確認でき、早期発見につなげたことで重度化防止となりました。

年2回実施している入居者健診では、より精密な項目検査を実施した結果、健康管理の徹底が図れました。

2 看取り介護の取り組み

看護職員へ看取り研修による「死生観」を学び、ご本人の尊厳を尊重した看護を目指しました。また永眠後1週間以内にデスカンファレンス実施にて、多職種で意見交換を行い、次の看取り介護に繋げるための話し合いを実施しました。

3. 感染予防

ご入居者及び職員の「感染0」を目標とし感染症予防研修を実施し、リスクを減らすため日々の注意喚起をおこない感染予防に努めました。

(エ) 在宅介護事業部

◎グループホーム さらい

(1) 利用満足度の向上

行事年間計画実績

月	行事
4	お花見昼食 花見ドライブ
5	柏餅作り 母の日
6	法人設立記念
7	じょがいも掘り
8	さらい夏祭り
9	敬老会 ぼた餅作り ドライブ
1 1	さつまいも掘り リンゴ狩り 紅葉ドライブ
1 2	クリスマス会 忘年会 餅つき おせち作り
2	みらいのK a z e 保育園合同豆まき しもつかれ作り
3	雛祭り

新型コロナウイルス影響で外出行事の実施があまり出来ない状況でしたが感染予防をしながら少しずつ外出行事を増やしていきました。施設内では換気やパーテーション、消毒を徹底し変わらず食器拭きや食器洗い、昼食作り、掃除などを行って頂いています。



(2) 職員意識の向上

令和2年度職員研修実績

研修月	研修内容
4月	感染症(新型コロナウイルス)
5月	グループホームとは
6月	栄養の話 アルツハイマー型認知症とは
7月	レビー・前頭側頭型認知症とは 身体拘束
8月	脳血管性認知症とは 褥瘡
9月	治る認知症とは 防災の話
10月	リハビリの話
11月	感染症
12月	給与の話
1月	リスクマネジメント
2月	薬の話
3月	身体拘束研修

職員が定着され業務も円滑に行えているので、より一層のレベルアップの為、内部研修の充実を図りました。法人内の専門職員にも講師として協力してもらい研修を実施しました。知識も深まり業務改善や状況の応じた対応が出来、意見が増えているのを感じました。

(3) 地域との関わり

令和3年度地域密着事業部活動予定内容

月	内容
5月	奉仕活動

7月	奉仕活動
8月	プレよつばカフェ再開
10月	プレよつばカフェ再開
10月	よつばカフェ エコバックを作ろう
12月	奉仕活動
12月	よつばカフェ 福笑いを作ろう
1月	よつばカフェ 正月遊びを楽しむ
3月	よつばカフェ 雛祭り

令和3年度は新型コロナウイルスの影響でよつばカフェの開催も出来ず、地域との交流の機会がなくなっていました。が令和3年度より、よつばカフェの再開を目指し準備をしています。



(キ) 共用型認知症対応型通所介護事業

感染症予防の為、グループホーム入居者とデイ利用者との交流を控えている為、デイサービスのみで創作活動や体操をしたり、食器洗い等の活動を行っている状況です。



◎小規模多機能ホームなごみ

(1) 事業所自己評価の確認と地域の関わり

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の為、2か月に1回の運営推進会議の開催が困難だったことから、書面にての報告を送らせていただきご意見をいただくようにしてきました。事業所自己評価では、職員一人一人の意識向上にも繋がっています。

(2) 多職種連携による支援の拡大

- ・処遇会議にて、多職種の意見を取り入れながら利用者様やご家族の意見や要望等を周知し、日常支援の方法や改善点などを話し合い対応できるようにしてきました。

また、ご家族のニーズの把握のために日頃より話を聞けるように、個別に声掛けや訪問などを行ってきました。

(3) 職員の意識向上

- ・職員の意識向上のために、知識、技術の取得に向けた内部研修の実施、F J Tへの参加の促しを行いました。利用者様のニーズに答えられるように今後も職員育成に努めていきたいと思えます。

内部研修実施報告

月	研修内容	
4月	不適切ケア内部研修	
5月	身体拘束内部研修	
6月	感染症内部研修	
7月	接遇内部研修	F J T研修
8月	認知症内部研修	F J T研修
9月	緊急時対応内部研修	F J T研修
10月	身体拘束内部研修	F J T研修
11月	感染症内部研修	F J T研修
12月	褥瘡内部研修	F J T研修
1月	ケアプラン内部研修	
2月	事故防止内部研修	
3月	認知症内部研修	

(4) 在宅生活継続支援

- ・利用者様が住み慣れた自宅にて生活が継続していけるようにその方に合ったサービスの提供を心掛けてきました。サービス利用時には、身体を動かす活動を取り入れたり、楽しみを持っていただくようなレクリエーションの実施にも努めてきました。

行事報告

月	行事内容
5月	お楽しみ昼食会 こいのぼり製作
6月	法人設立のお祝い
7月	お楽しみ昼食会 七夕飾り製作
8月	なごみ夏祭り
9月	敬老会
10月	合同運動会
11月	お楽しみ昼食会
12月	クリスマス会 デコレーションケーキ作り ツリー作り
1月	お楽しみ昼食会 絵馬づくり
2月	お楽しみ昼食会 保育園合同節分豆まき
3月	お花見ドライブ ひな祭り製作



秋の運動会



なごみ夏祭り



日常のレクリエーション

◎敬愛荘デイサービス

(1) 月替わりで行事を実施

デイサービス恒例となっておりました「フェア」はコロナウイルス蔓延防止のため開催を中止しております。フェアが開催できない分としまして自宅に持ち帰り飾ることができる作品作りや身体を動かし楽しめる行事を開催して参りました。

月	提供された行事
4月	鯉のぼり作り (紙皿にシールを使い鯉のぼり作製しました)
5月	あじさい作り (お花紙や折り紙を使いあじさいを作製しました)
6月	アフタヌーンティー (水羊羹や水饅頭などと共に好きな飲み物を選んで頂きました) 法人設立記念日 (職員による演奏披露)
7月	押し花で小物作り (好きな花を選んで頂き、ご自身の名前入りの飾りを作製しました)
8月	夏祭り (たこ焼き玉入れ)
9月	ランタン作り (ペットボトルを使い作製しました) 敬老会 (職員による踊り披露・エコバックのプレゼント)
10月	ハロウィン仮装写真撮影会 (カードにし、プレゼントをしました)
11月	フラワーアレンジメント (造花を使いアレンジメントをしました)
12月	スノードーム作り (ペットボトルや松ぼっくりを使い作製しました)
1月	書初め・羽子板作り・福笑い 宝釣りゲーム (景品が入っている袋を釣って楽しんで頂きました)
2月	タケノコ狩り (紙コップをタケノコに見立て、対戦して楽しんで頂きました)
3月	花の植え替え (芽が出たらご家庭に持ち帰って頂きました) バラ作り (コーヒーフィルターに色を付けバラを作製しました)



夏祭り



ランタン作り



フラワーアレンジメント

(2) 毎日のレクリエーション活動

脳トレのような頭の運動を兼ねたレクリエーション活動やフットボーリングなど足を動かす機会を持てるようなレクリエーション活動なども取り入れ行いました。またペーパータオルなどを使用してマスクやマスクケースを作る活動も行いました。デイサービスのご利用者は感染症予防の意識が高く、皆様頑張って作製され使用されていました。

◎敬愛荘ショートステイ

感染症対策を実施することによりコロナ禍でも安心して利用が出来る「生活の場」としてご利用して頂くことを目標として、ご利用者と職員が一緒に参加して楽しいと感じて頂くことが出来る行事を実施して参りました。昨年度より利用者数が減少してしまいましたが、敬愛荘ショートステイを「また利用したい」という魅力ある事業所として行けるよう活動をして参ります。

月	毎月の活動
4月	作品制作（こいのぼり）
5月	端午の節句
6月	法人設立記念日
7月	七夕祭り
8月	敬愛荘ビアガーデンへの参加
9月	敬老の日 職員による余興披露
10月	作品制作（ぶどう）
11月	ハロウィン・作品制作（クリスマスリース）
12月	クリスマス会
1月	ドライフラワーにてフラワーアレンジメント
2月	節分・ひな人形製作
3月	桃の節句



◎敬愛荘ケアプランセンター

令和2年6月より「敬愛荘在宅介護支援センター」から「敬愛荘ケアプランセンター」と名称の変更を行っております。法人内事業所や外部の事業所との連携によるご利用者及びご家族を支えるサービス計画の作成を目標に行うと共に、コロナ禍での「新しい生活様式」に沿った担当者会議、外部研修などを実践して参りました。

(オ) 地域共生創造事業部

◎みらいの Kaze 保育園

【活動内容】

4 月	入園式 園だより（※毎月初日発行）保育士リレー形式お知らせ 避難訓練（※毎月開催） 誕生会（※対象月開催） 身体測定（※対象月開催）
6 月	法人設立記念日 第 1 回内科検診実施 第 1 回歯科検診実施
7 月	じゃが芋ほり 夏祭り プール開き（7 月、8 月）
9 月	敬老会参加
10 月	みどり幼稚園合同運動会 法人内運動会参加
11 月	未就園児教室開催 さつま芋ほり 第 2 回内科検診実施 第 2 回歯科検診実施
12 月	3 施設合同避難訓練 保育参観 クリスマス会 未就園児教室
2 月	豆まき 個人面談
3 月	お別れ遠足 卒園式

入園式



夏祭り



プール開き



みどり幼稚園合同運動会



未就園児教室



さつま芋ほり



保育参観



毎月の避難訓練



◎JOYSフィットネスクラブ

令和2年7月に開設1周年を迎えることが出来ました。利用者の皆様は「パワーリハビリテーションのマシントレーニング」をメインとして「音楽に合わせた体操」や「ロコモウオーカーによる水中歩行」などのADLの改善活動を行って参りました。改善効果を感じて頂いているご利用者も多く、職員の励みになっております。令和2年度は那須烏山市内の他にも高根沢町、茂木町からもご利用者にお越し頂いており、令和3年度も那須烏山市内外の各居宅支援事業所との連携を図り、新規利用者の獲得を目指して参ります。

《サービス提供時間》

午前の利用	9：00～12：15	（3時間以上4時間未満）
午後の利用	13：00～16：15	（3時間以上4時間未満）
1日の利用	9：00～16：15	（7時間以上8時間未満）



パワーリハビリ



音楽に合わせた体操



ロコモウオーカー

◎bistro perle de beauté

令和2年5月より多機能型就労継続支援事業所として開始致しました。令和3年1月には本格的にレストラン営業を開始し、SNSを中心に支援の様子や利用者の作業内容を掲載することで知名度向上を目指して参りました。今後も引き続きブランド化を図りつつ、レストランへの集客や利用者獲得を行って参ります。

・就労継続支援A型事業

法人内のお弁当販売において、接客や調理の練習を重ねて令和3年1月にレストラン営業を開始しました。コロナ禍でテイクアウト需要が高まっておりますが、接客や調理を通じ、利用者の得意な部分を生かした支援を行っております。自分自身の役割を明確することで、作業に対しての前向きな姿勢が見受けられました。今後もレストランを通じて、自立が芽生える支援を行い、一般就労に繋がられるよう築いて参ります。



ランチメニュー



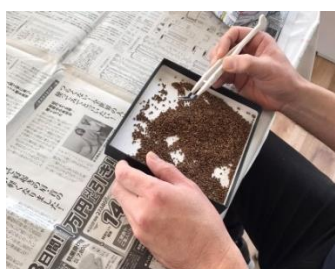
テイクアウトメニュー



作業の様子

・就労継続支援B型事業

就労継続支援A型事業の開設に伴い、当初はご利用者にも戸惑いが見られましたが、A型事業所との関わりを持つことで作業にも前向きに取り組むことができました。作業内容については、レストランで使用するテイクアウト用品のラベル貼りやピザ箱作りを行っております。また、新たに「種の選別」や「花の苗」栽培を始めました。自分たちが栽培した苗が販売されお客様に買って頂ける姿を目にすることで達成感が芽生え率先して作業にも取り組むことができました。今後も一人一人が抱える問題を理解した上で、ニーズに合った支援を行って参ります。



◎児童発達支援 空と虹のなーさりい

◎放課後等デイサービス 空と虹のアフタースクール

【活動内容】

4月	手作りおやつ3回実施 避難訓練（※毎月実施）
5月	誕生会（※対象月開催） 小遠足 買い物学習 調理実習2回実施 ダンス教室開催 大掃除
6月	法人設立記念日 手作りおやつ実施
7月	和紙作り体験学習 龍門の滝散策 調理実習実施
8月	調理実習2回実施 ミニ夏祭り開催 夏休み表彰式
9月	敬老会参加、手作りお祝い品のプレゼント 法人災害訓練（水害による断水想定訓練） 買い物学習 芝すべり遊び
10月	手作りおやつ2回実施 ふれあい出張授業開催 ハロウィーンパーティー
11月	手作りおやつ2回実施 チューリップの球根植え 親子スポーツレクリエーション（サッカーとドッチボール） リンゴ狩り
12月	クリスマス会 大掃除
1月	マラソン大会開催 調理実習実施 なわとび大会開催
2月	節分（鬼の的入れゲーム） 買い物学習 調理実習実施

3月

マナー教室開催（食事マナーを学ぶ）

卒業生を祝う会開催

買い物学習

ダンス教室開催

【活動の様子】



八溝県民休養公園へ小遠足



お友だちと仲良く型はめ遊び



涼しさを求めて龍門の滝へ



カラフルな色紙を使っての製作



ナスカラ市場へ買い物学習



クリスマス会でプレゼントをゲット



親子スポーツレクリエーション



ふれあい出張授業

(カ) 地域包括支援センター

◎地域包括支援センターからすやま 実績報告

1. 介護予防ケアマネジメント業務	2, 8 1 0 件
内委託件数	1, 4 3 4 件
2. 総合相談	3 4 6 件
3. 権利擁護事業	4 件
4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	1 8 4 件
5. 認知症の人や家族の支援	3 7 件
6. その他の業務（関係会議参画・出席）	6 0 件

1、コロナ禍により、介護保険事業に頼るケースが増えてしまったが、支援対象者の状況を確認しながら、申請手続きの助言を行った。

2、今年度は、各機関と会議等減少したが、その分密に連携が必要となるケースも多く、目標を達成した。

3、コロナ化で予定通りの回数はできなかったものの自立支援型地域ケア個別会議が開催できるようになり、基盤は作れるようになった。

4、もの忘れの相談を十分に活用し、また市外の各医療機関と連携をとりながら支援実施した。

5、コロナ禍により地域住民の不安が高まる中、医療機関や地域住民との連携を図り、相談窓口としての啓発にもつながることができた。

特別養護老人ホーム 敬愛荘

月別施設入居者（定員80床）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ入居者	元年度	2,367	2,453	2,380	2,458	2,468	2,400			
	2年度	2,381	2,466	2,395	2,445	2,444	2,365			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ入居者	元年度	2,480	2,390	2,468	2,438	2,299	2,451	29,052	79.6	99.5%
	2年度	2,470	2,393	2,477	2,467	2,240	2,459	29,002	79.5	99.3%

年間要介護状態区分

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
延べ入居者	元年度	0	707	5,922	8,519	13,904	29,052	4.2
	2年度	0	426	4,486	10,676	13,414	29,002	4.3

新規退去 ・ 入居者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
元年度退居者		2	2	2	3	3	0			
元年度入居者		4	0	4	3	3	0			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
元年度退居者		0	2	3	4	0	6	27		
元年度入居者		0	2	1	4	2	2	25		

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
2年度退居者		2	1	2	5	4	4			
2年度入居者		5	2	1	5	1	8			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
2年度退居者		2	1	1	1		3	26		
2年度入居者		1	2	0	2	0	2	29		

特別養護老人ホーム敬愛荘 短期・通所

月別施設利用者（定員15床） 短期（予防含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	元年度	393	411	386	399	394	381			
	2年度	314	369	384	361	407	359			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者	元年度	456	503	474	421	418	431	5,067	13.8	92.2%
	2年度	343	419	403	426	329	319	4,433	12.1	80.9%

月別施設利用者（定員 30 名） 通所（通所型サービス含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	元年度	572	635	568	592	572	583			
	2年度	587	615	612	644	615	606			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者	元年度	564	585	584	581	579	592	7,007	19.1	63.8%
	2年度	637	599	604	568	539	573	7,199	19.9	65.7%

月別施設利用者（定員15名） 生きがいデイサービス

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	元年度	32	42	35	37	28	28			
	2年度	23	22	24	33	25	34			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者	元年度	26	33	26	29	28	18	362	6.9	46.4%
	2年度	37	31	27	26	25	36	343	7.1	44.3%

月別居宅介護支援状況 居宅

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者	元年度	108	109	108	110	109	109			
	2年度	106	104	112	111	118	114			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
延べ利用者	元年度	108	110	109	113	112	106	1,311	109.2	
	2年度	109	117	115	114	106	106	1,332	111.0	

年間要介護度区分 短期

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
延べ利用者	元年度	1,157	1,264	876	1,055	655
	2年度	1,146	1,279	803	644	366
区分		要支援 1	要支援 2	合計	平均介護度	
延べ利用者	元年度	0	60	5,067	2.7	
	2年度	4	191	4,433	2.4	

年間要介護度区分 通所（通所型サービス含む）

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
延べ利用者	元年度	2,208	1,240	566	735	217
	2年度	2,846	1,210	391	817	252
区分		事業対象	要支援 1	要支援 2	合計	平均介護度
延べ利用者	元年度	117	399	1,525	7,007	1.6
	2年度	59	397	1,227	7,140	1.6

年間要介護度区分 生きがいデイサービス

区分		事業対象	要支援 1	要支援 2	合計	平均介護度
延べ利用者	元年度	206	92	64	362	0.4
	2年度	261	77	5	343	0.4

特別養護老人ホーム てんまりの杜

月別施設入居者（定員29床）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ入居者	元年度	844	885	870	899	894	867			
	2年度	871	897	870	899	890	866			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ入居者	元年度	864	850	881	875	834	898	10,461	28.7	98.8%
	2年度	899	841	888	867	756	842	10,386	28.6	98.1%

年間要介護状態区分

月		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
延べ入居者	元年度	61	275	5,465	2,352	2,308	10,461	3.6
	2年度	0	220	4,199	3,484	2,483	10,386	3.8

新規退去・入居者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
2年度退居者		1	1	1	0	3	1			
2年度入居者		1	1	1	0	2	2			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
2年度退居者		0	2	1	3	0	1	14		
2年度入居者		0	2	1	1	0	1	12		

グループホーム さらい

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
入居延べ人数（人）	元年度	532	558	524	551	558	540			
入居延べ人数（人）	R2年度	540	558	540	544	553	540			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	稼働率
入居延べ人数（人）	元年度	558	531	552	555	522	558	6,539	544.9	99.4%
入居延べ人数（人）	R2年度	545	537	533	558	504	558	6,510	542.5	99.1%

グループホーム さらい 認知症デイサービス

月別施設利用者（定員6名） 通所（通所型サービス含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	元年度		20	10	25	37	44			
延べ利用者数	R2年度	58	68	63	73	73	61			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	元年度	39	48	35	46	54	51	409	1.2	20.3%
延べ利用者数	R2年度	67	61	68	69	57	56	774	2.1	35.3%

年間要介護度区分 通所（通所型サービス含む）

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
延べ利用者数	元年度	153	192	49	15	0
延べ利用者数	R2年度	394	199	71	110	0
区分		事業対象	要支援 1	要支援 2	合計	平均介護度
延べ利用者数	元年度	0	0	0	409	1.8
延べ利用者数	R2年度	0	0	0	774	2.1

小規模多機能ホーム なごみ

月別登録者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
登録者数	令和元年度	24	24	24	24	26	25		
	令和2年度	25	22	20	20	23	24		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
登録者数	令和元年度	24	22	24	26	25	22	290	24.17
	令和2年度	24	24	25	26	25	24	282	23.50

月別宿泊サービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	令和元年度	192	197	238	212	256	250		
	令和2年度	226	236	211	194	174	138		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	令和元年度	281	253	221	248	262	259	4,048	239.08
	令和2年度	123	157	169	176	224	244	2,272	189.33

月別通いサービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	令和元年度	413	431	469	459	471	461		
	令和2年度	440	452	407	390	399	405		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	令和元年度	479	440	417	425	469	477	5,411	450.92
	令和2年度	421	431	463	439	413	454	5,114	426.17

月別訪問サービス利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	令和元年度	93	84	96	107	70	72		
	令和2年度	91	86	72	96	71	110		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	令和元年度	65	63	64	61	69	91	935	77.92
	令和2年度	119	120	148	139	130	136	1,318	109.83

みらいのKaze保育園

月別利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	元年度	7	7	8	9	9	9		
	2年度	8	8	8	8	8	8		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均数
利用者数	元年度	9	10	10	10	10	10	108	9.0
	2年度	8	8	8	10	9	9	100	8.3

一時預かり事業 月別利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	元年度	4	8	3	3	6	5		
	2年度	5	5	3	3	5	6		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均数
利用者数	元年度	10	9	4	5	5	6	68	5.7
	2年度	4	4	8	3	6	4	56	4.6

JOYSフィットネスクラブ

月別施設利用者（定員 19 名） 通所（通所型サービス含む）

月		提供時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	元年度					81	126	134			
	2 年度	全体	249	219	296	320	294	324			
		提供時間 3～4	195	153	211	236	197	239			
		提供時間 7～8	54	66	85	84	97	85			
月		提供時間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	元年度		169	176	190	188	209	233	1,506	5.5	28.8%
	2 年度	全体	346	347	359	273	284	332	3,643		
		提供時間 3～4	251	254	270	203	218	251	2,678	10.3	54.4%
		提供時間 7～8	95	93	89	70	66	81	965	3.7	19.6%

年間要介護度区分 通所（通所型サービス含む）

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
延べ利用者数	元年度	511	296	19	77	9
	2 年度	1,353	746	78	118	20
区分		事業対象	要支援 1	要支援 2	合計	平均介護度
延べ利用者数	元年度	49	286	258	1,506	1.2
	2 年度	59	708	561	3,643	1.2

bistro perle de beauté

月別施設利用者（定員１０名） 就労継続支援Ａ型

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	２年度			13	17	15	42			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	２年度	72	79	93	80	66	57	534	2.6	3.9%

月別施設利用者（定員１０名） 就労継続支援Ｂ型

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	元年度				0	8	8			
	２年度	33	30	29	22	20	21			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	元年度	16	15	14	20	29	29	139	0.7	3.0%
	２年度	23	19	20	19	19	22	277	1.6	6.4%

空と虹のなーさりい

月別施設利用者（定員１０名） 通所（通所型サービス含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	元年度				0	2	3			
	2年度	6	9	8	10	11	12			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	元年度	5	7	9	8	10	13	57	0.3	2.0%
	2年度	10	8	10	11	11	8	114	0.3	3.0%

空と虹のアフタースクール

月別施設利用者（定員１０名） 通所（通所型サービス含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月			
延べ利用者数	元年度				5	64	79			
	2年度	181	178	211	213	189	209			
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均	稼働率
延べ利用者数	元年度	181	178	211	213	103	131	811	3.6	36.0%
	2年度	206	187	190	184	181	221	2,350	8.1	77.0%